

事業No. 事業の名称	8 リサイクルステーション 設置事業	担当課	建設水道課
事業の概要	<概要> ・町内における古紙、古布のリサイクルステーションは美化センターの1箇所のみであり、コロナ禍での生活の変化によりネットショッピングの利用が日常化する中、美化センターへの搬入が集中し混雑したり、また古紙が家庭に滞留しやすい状況である。リサイクルステーションを新たに5箇所設置することで搬入場所を分散し、コロナ禍における密を回避するとともに、資源ごみの排出機会を増やす。 <成果目標> ・新たにリサイクルステーションを5箇所設置することで、コロナ禍で集中するゴミの搬出を分散させる。 ・美化センターへ持込む古紙、古布の25%を新たに整備するリサイクルステーションへ分散化する。 ◇事業期間：R4.6～R5.3		
経済対策との関係	③-1-3. 感染防止策の徹底		
総事業費	5,129千円	交付金種別	通常交付金
交付対象経費	1,500千円		
事業の実績・成果	<実績> ・町内に新たなリサイクルステーションを5箇所設置。 <成果> ・リサイクルステーションを5箇所設置することで、コロナ禍で集中するゴミの搬出を分散させることが可能となった。		
事業の様子 (写真等)	令和5年1月4日(水)午前10時稼働 町内5箇所に リサイクルステーションを設置 古紙・古布の排出が便利に 町では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、町内5箇所(地図記載)にリサイクルステーションの稼働を進めています。ステーションが置かれるコロナ禍で、さらに加速したネットショッピングや通信販売は、便利である一方、自宅に段ボールが滞留するといった、新たな悩みが各家庭で発生しているようです。 現在、段ボールをはじめとする古紙および古布などの古布は、2カ月に1回、収集日を設定しています。ただ、時代の流れとともに、このスケジュールでは排出機会が少ないと感じるという意見が、役場へ寄せられることがあります。また令和3年度事業にて、美化センター敷地内へ、SunR(ストックヤード)を建設し、稼働以降、多くの皆さんにご利用いただいているところですが、時間帯によっては利用者が集中し密となる場合があります。  		
備考欄			